

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	291
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む	
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的		対象	市民及び下伊那郡住民		
		意図	「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館を活用して学び合う		

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		・自然部門では、講演会2回と自然講座12回を伊那谷自然友の会との共催により開催し、オンラインを含め818人の参加がありました。 ・人文部門では、文化講座を11回開催し、366人の参加がありました。また歴史研究所研究員と講師を分担し「ゼロから始める古文書」講座を開催しました。 ・美術部門では、春草講座や展示関連講演会など11回を開催し、245人が参加したほか、子ども美術学校には延べ678人が参加して作品を制作し、作品展を開催しました。 ・美博まつりは、開催日と場所を分散させた代替イベントを開催し、5回のワークショップに102人が参加しました。		自然部門教育普及				265		
			人文部門教育普及				451			
			美術部門教育普及				455			
			総合教育普及				653			
			研究費助成				400			
			会計年度任用職員				2,263			
			その他の経費				0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	講座・ワークショップ等参加者数	人	5,500	8,850						
	小中学校と連携した学習の機会	回	28	113						
	地域と連携した学習の機会	回	20	99						
3年度決算(千円)	予算額		4,871	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		4,487	(国)文化芸術振興費補助金(1/2) 55千円						
	財源の状況	国庫支出金	110	(国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10) 55千円						
		県支出金	0	(そ)美術博物館施設使用料 157千円						
		地方債	0	(そ)美術博物館講座受講者負担金 212千円						
		その他	469	(そ)諸収入 100千円						
一般財源		3,908								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	29	2,608	2,224	美術博物館教育普及・活動事業費
2	1	10	5	6	1	3	2,263	2,263	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		・新型コロナウイルス感染症の影響で計画した講座等が人数制限や中止、延期となりました。 ・ICT等を活用し、事業の中止や延期を極力回避したことで、オンラインでの参加者は増加しています。一方でオンラインでは講座等へ参加したくても出来ない方への対応をさらに工夫する必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・講座等について、会場開催やオンライン開催、又は両方同時に行うハイブリッド配信、更にはリモート配信や録画配信など、感染状況や参加者層、講座内容に応じた実施方法を確立していきます。 ・来館や出前講座が地域の魅力や先人の業績を知る機会となるよう、小・中学校や地域の団体との連携を深めます。							
次年度に向けての取り組み		・展示テーマに関連した講座等の開催により受講者の理解を深めます。 ・子どもたちを含む市民の主体的な学びに即した取組を充実させていきます。 ・講座等の開催について、オンライン配信の増加が見込まれるので、職員が対応できるよう知識の習得を行います。							